

Data Science Café Evening 2023

事前申込必要
見逃し配信あり
参加費
無料

データサイエンスカフェ

気軽にはじめる、データサイエンスカフェOPEN!

データサイエンスに関連するテーマで学内外の講師によるプレゼンテーションを開催します。
気になるテーマをチョイスしてデータサイエンスをはじめよう

日時 **6/14** 水 **17:30** ~ **18:30** [受付17:15]

会場 理学部棟2号館5階511教室
(データサイエンス多目的ホール)

対象 高校生、大学生、教職員、一般

定員 会場20名先着 / オンライン最大300名



オンライン(Zoom)で参加可能!

オンライン参加を希望の方は、申込フォームの「オンライン参加(Zoom)」を選択してください。
後日、接続アドレスをメールでお知らせします。

お申込方法 申込期限 6月13日(火)まで

申込み <https://forms.gle/kQgeR5v3CmAWJmAX7>

上記のURLもしくはQRコードから、パソコンやスマートフォンで申込フォームにアクセスをして、必要事項を記入の上、送信してください。
“見逃し配信”希望の方も事前申込みください。



- 会場申込多数の場合オンライン参加をお願いする場合があります
- 会場にお越しの際は、公共交通機関や近隣の有料駐車場などをご利用ください
- 見逃し配信のため、講演を収録いたしますのでご了承ください

テーマ

地域の「記憶」をデジタルで集める・残す・活用する

講師

山形大学
人文社会科学部准教授
附属博物館学芸研究員

小幡 圭祐氏

山形大学
人文社会科学部学生
「まちの記憶を残し隊」隊長

高橋 怜華氏

歴史学 × データサイエンス

ポーンデジタル地域資料 (BDRM)、
デジタルアーカイブ、歴史教育、まちづくり

歴史学は過去を扱う学問ですが、未来にとっての過去 = 現在も関心事の一つです。私たちの生活している現在の地域は、店舗の閉店や再開発などで刻一刻と変化を遂げています。そのため、現状を黙って見ていたのでは、景観や人々の思いなど、未来に残すべきかけがえのない地域の「記憶」は失われてしまいます。

そこで今回のデータサイエンスカフェでは、山形大学附属博物館と学生サークル「まちの記憶を残し隊」が実践している、地域の「記憶」をデジタルで集める・残す・活用する取り組みを紹介するとともに、皆さんと地域の「記憶」を未来へと残す意義について考えます。

センターHP



山形大学データサイエンス教育研究推進センター

TEL: 023-628-4977

E-mail: yu-derp-info@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

<https://www.yamagata-univ-derp.org>



Twitterのフォロー
お願いします!
@YUDDS_staff